



第29回全国産業教育フェア新潟大会

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業発表会

10月26日(土)新潟コンベンションセンターにおいて研究指定校11校が実践成果発表を行いました。本校は発表テーマ「工業技術の向上に資する専門的職業人を目指して」と題して代表生徒が発表を行いました。本校で3年間活動してきた3年生生徒も聴講しました。



【ポスター展示説明】



【実践成果発表】



【代表生徒】

【聴講した生徒の感想】

- ・ 新潟工業や他の高校の発表を聴いて、今まで SPH をやってきてよかったと思った。
- ・ 他校の SPH の活動を知ることができました。
- ・ 人前で堂々と発表できることが凄と思った。
- ・ 工業以外の分野の発表に興味を持った。
- ・ 自分たちが3年間取り組んだことを振り返るいい機会だった。
- ・ SPH の取組は学校によって大きく違った。参考になることが多くあった。札幌の学校の発表や資料の見せ方が上手く参考になった。
- ・ 授業では習えない内容の取組をしてきた。
- ・ どの学校もレベルの高い取組をしていることがわかった。

【発表した生徒の感想】

- ・ 上手くできるか心配だったが自分の中では最善を尽くせた。
- ・ 他の学校では SNS を活用して情報発信力に力を入れていた。新工にはないところなので採り入れても面白いと思った。
- ・ 発表はスムーズに終えられた。
- ・ 他校の発表の中でも海外でのインターンシップ留学など、英語のコミュニケーションを実践していた。マグロの缶詰を売るためアメリカの基準を満たすことなど難しい課題に取り組んでいた。



【本校ポスター】

【職員の感想】

- ・ 11校の15分の発表すべてに、生徒・職員・協力者の凝縮されたものを感じた。
- ・ 発表の場に運営指導員の方や SPH 活動に協力していただいている省庁の方にも顔を出していただき感謝しています。

